

今回はセンターの6名をご紹介します。

氏

所

氏

所

氏

氏

所

名

属

名

属

コメント



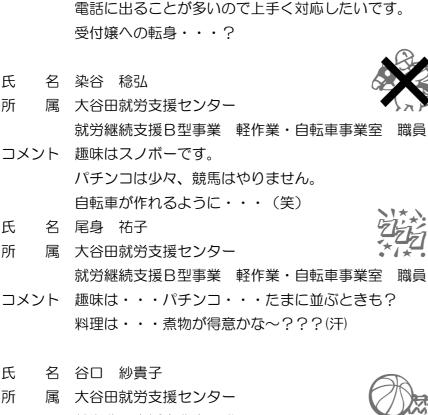












所 就労移行支援事業室 職員 コメント 趣味は散歩・・・(笑)



- 学生時代はバスケットボールをやっていました。
- 名 毛利 正樹 属 大谷田就労支援センター パソコン班 コメント 趣味はマージャンです。元旦に家族



マージャンを行います。勿論、友人達ともやります。 仕事頑張ります。よろしく!マージャン仲間も・・・(笑)

平成21年4月広報春号

OH! YATTA!! オオ!

> 発行/足立区大谷田就労支援センター・足立区大谷田ホーム 発行責任者/萩原 邦男 〒120-0001 東京都足立区大谷田1-44-3 TEL:03-3605-6762 FAX:03-3605-7037 URL:http//www.ooyata.com

今回の春号は『センター長コメント』、3月に行われた『防災訓練』、4月に行われた「春祭り・開所 式」の報告をお届けします。

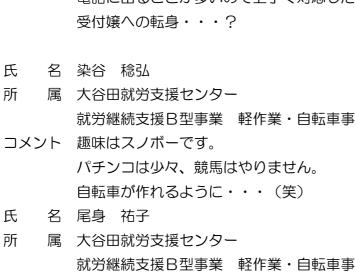
日が見えなく、耳も聞こえないという障害があ りながら東京大学の教授をしている人がいる、と いうことを聞かれた方が多いかと思いますが、そ の福島智(さとる)教授が、「人が働く」というこ とについて講演されたことがありました。

障害のある人たちが、働くということに向き合 っている事業所に身を置く者として興味深い内容 であり、ここにご紹介させていただきます。

福島教授は9歳で視力を失い、18歳で聴力も 失ってしまいました。日と耳からの情報が、まった くなくなってしまうという状況は、想像もつきま せん。真っ暗な部屋の中で、光と音のないテレビを 見ているような状態でしょうか。そして、人とのコ ミュニケーションの手段がなくなってしまうとい うことは、どんなにか孤独なことだろうと思いま す。

教授は、幸い母親との指点字で言葉を伝えられ るようになり、大学を卒業後は、就職をめざして 250 通以上の手紙を出しまくり、結果として現在 の仕事に付かれたとのことでした。

そんな教授が、障害がある人もない人も、「人が 働く」ということの本質について話されました。 働くということの目的は生活のためにあらず、



大谷田就労支援センター看護師

吉見 有未

男澤 龍子

大谷田就労支援センター

コメント 趣味はグルメツアー・・などなど

趣味は旅行と映画鑑賞

就労継続支援B型事業 パソコン事業室 職員

週末はactive(活動的)に過ごしています。



ヤッター!!

『働く、ということ』

人の絶対的真理として、働くということの目的は、 単純に「仕事をしたいから」ということです。

そして、人が働くということ、仕事の1つは、先 ず生きることだとおっしゃっています。私たちは、 世の常として、生きているという最高の目的より も、個人がたまたま持っている能力や特性などの 手段を重視してしまっていないでしょうか。

2つ月は、より豊かに生きることです。ある決ま った価値基準に沿って、人を数値線上に並べるよ うに豊かな程度を決めるのではなく、それぞれの 人が自らの豊かな人生を目指すことが大切ではな いでしょうか。

3つ月は、1つ月と2つ月の2つの仕事を共に 支えあうことです。他の人の生きることを相互に 支えあう、他の人が自らのより豊かな牛をめざす ことを相互に支えあうことだ、と述べています。

私たちが、日ごろ考えている仕事の捉え方の視 点とは違いますが、全ての人が共鳴できる生き方、 働き方、役割の果たし方ではないでしょうか。教授 の言わんとしていることの半分も理解できていな いと思いますが、凡人の私は、自分の心を洗おうと する気持だけは持ち続けたいと思っています。

施設長:萩原



今年も桜の時期がやってきました。

4月5日、第7回『大谷田ふれあい桜祭り』が開催されました。

3月21日関東地方の開花宣言から2週間。幸運にも?寒い日が続き、散ってしまうと思われた桜も 満開、当日も雨の予報から一転『暑い!』陽気となりました。



アの方と活気のある祭りとなりました。今年は、お昼過 ぎには全ての店で完売となるという嬉しいハプニング が・・・

大勢の方に足を運んでいただき、地域の方、ボランティ

なお、『大谷田ふれあい桜祭りの』の収益金は日本赤 十字社を通し、災害救援金に当てられます。



大谷田上自治会の方による模擬店は、フランクフルト がとても美味しい!餅もつきたてで大好評。ゲームコー ナーでは、小さなお子さんから大きな?お子さんまで大 はしゃぎ。今年も焼き鳥は大絶賛!!お昼前に完売。暑 い中豚汁も完売!そのほかの商品も次々と完売しまし た。



ポカポカ陽気に満開の桜。温かい日差しと涼しい風、 はずむ会話と近隣の模擬店を楽しみながら、葛西用水路 の綺麗な桜並木を横目に車椅子体験が午前、午後と二部 に分かれて実施されました。ボランティアの方々や地域 の方々の協力もあり、事故も無く無事に実施できました。 ご協力ありがとうございました。



毎年恒例!足立東高校の皆さんによる和太鼓演奏。 若さ溢れる、熱のこもった迫力ある演奏に拍手喝采。 そのほかにも、足立東高校からボランティアとして沢 山の方々が参加してくれました。

来年もご協力お願いします。



足立区大谷田就労支援センター開所式・・・・・

4月13日月曜日10時から、当センター食堂におい て、来賓の方々、センター長、以下職員一同、利用者30 名、新入所者4名が出席のもと、開所式が行われました。

入所者は皆当初、緊張している面持ちでしたが、セン ター長から一人ずつ名前を呼ばれて紹介された時には、 とても晴れやかで生き生きとし、希望に満ち溢れた笑顔 でした。

就労移行支援事業は、今年度から開所した新事業なの で、手探りの状況で進めることになりますが、本人の希 望に沿った支援をし、一人ひとりの可能性を見出し、伸 ばしていきたいと思います。

4人はすでに4月1日から、同事業で、ビジネスマ ナー訓練やパソコン訓練を行っています。その後、作業 訓練へとプログラムが進んでいきます。

将来、社会に出て、入所してよかったと思えるように 職員一同、協力し合いながら一歩一歩ともに成長してい きたいと考えています。



うか?



足立区大谷田就労支援センター開所式・防災訓練実施



3/24日(火)センター中庭にて『大谷田上自治会』の方々 と合同で防災訓練を行いました。

消防署の方たちから、火災が発生した際の注意事項・消火器の 使用方法を実演形式で講義していただきました。

ご家庭の消火器点検・使用方法の再確認してみては如何でしょ